

チャレンジ工房news

第 113 号 2020 年 8 月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

工房の日々 ～残暑お見舞い申し上げます～

8 月になり、長かった梅雨もやっと明けたかと思うと、ここ数日ニュースなどでも報道されているように、35℃以上のうだるような猛暑日が続いておりますが、皆様体調お変わりないでしょうか。

特に今年は、例年と比べて梅雨の時期が長く身体が暑さに慣れていなかったり、その上でコロナ感染対策のための咳エチケットとしてのマスク着用と何だか息苦しい日々が続いている感じがします。

近畿圏もコロナの第 2 波がきたのか、老若男女問わず感染者も重症患者の人数も増えているので、かなり心配しています。

コロナ渦の中での未知なるコロナウイルスとの戦いや危険な暑さの猛暑日はしばらく続くと思いますが、手洗い・うがい・三密を避けるなどの感染症の基本的な対策はもちろん、十分な睡眠や栄養バランスが摂れた食事を心がけて、みんなでこの困難を乗り越えていきたいものです。

当工房も、ここ数年「A 型・B 型の福祉作業所などに行って働くことは、体力的に辛いけど少しぐらいは自分たちで稼いだお金で生活したい」という所員さんや「居場所」として通所している所員さんがほとんどで、益々地域の「地活センター」としての存在意義が大きくなってきました。

お盆休みも「お盆 10 日間も工房休まれると行くところがなくなるから辛い。お盆期間中も工房開所して欲しい」と数名の所員さんから要望を受けました。

こうして「所員さん頼ってもらえること」は、私たちスタッフにとって嬉しいことなので、スタッフで相談して 10 日間の休みの 2 日間、工房を臨時的に開所したり、スタッフが手分けして、数名の所員さんには電話やメールを入れて安否確認や生活相談をするなどの対応をとりました。

例年なら、この時期は「市民まつり」や「ミーツ・ザ・福祉」などのイベントが控えている時期でもあり、所員・スタッフとともにカレンダーのデザインの最終調整や販売の準備に追われて、工房全体が活気にあふれる頃であります。市民まつりなどのイベントも感染症対策で今年は中止になったり、コロナ渦の中での実質的な大阪や神戸などの繁華街への

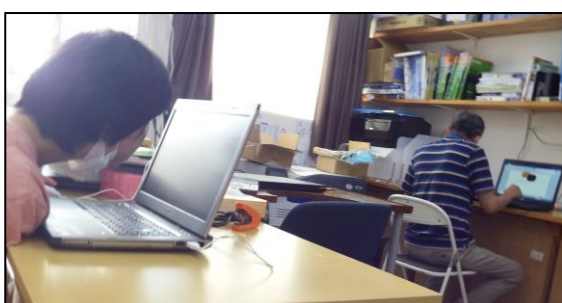
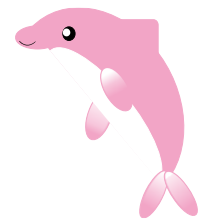
外出の自粛ムードによって、所員さんのなかには楽しみや当面の目標を見失ってしまっている人もいます。

工房に通所してきた日ぐらい、工賃仕事や少し高度なパソコン技術の研修に取り組んでもらったり、何気ない世間話などのスタッフや所員さん同士で会話を楽しんでもらい、少しでも元気になって帰ってもらうことができればいいのにとスタッフで話している今日この頃です。

今後の予定

今後の予定は未定です。

※所員さんには、決まりしだいお知らせします。



当工房のホームページリニューアルいたしました・・・

本来なら当工房にとって、「設立 10 周年」にあたる節目の年だったのですが、コロナウイルスが感染拡大していたことにより、「10 周年記念式典」は、残念ながら見送るしかありませんでした。

せめて、パソコン工房チャレンジの顔となるホームページぐらいいはリニューアルできたらと思い、デザインやレイアウトも一新させて 5 年ぶりにリニューアルしました。

私自身も「一からホームページを構築すること」は久しぶりだったので、HTML 言語や CSS を思い出すのに、一苦労

でした。

最近、コロナ渦での生活の中で「通信販売」や「オンラインによる受付や申請」が日常化されていることもあり、当工房のホームページからでもゆくゆくは、カレンダー・ポストカード・レターセットなどのオリジナル自主製品を販売するような仕組みを構築していきたいと思います。

まだまだ工事中のページがいっぱいありますが、他のスタッフや所員さんたちに手伝ってもらいながら、時間を見つけて追々更新していくことができればと考えています。



パソコン工房チャレンジホームページ

<http://bcbweb.bai.ne.jp/challengeama/index.html>

障害者パソコン体験教室報告

私たち障害者にとって、自立した社会生活をしていく上で必須のツールのひとつになってきている「パソコン」の良さや魅力を少しでも感じてもらい、当工房でパソコンを本格的に学んで。パソコンで自活する仲間が増えることを願い、今月からパソコン初級・中級・上級のパソコン体験教室をはじめました。

初級・中級教室については、MOS の Word・Excel の資格を持っている新スタッフの川上さんにテキストの作成から当日の講師まで任せてして貰いました。

彼も「初めて任された仕事なので頑張ります」とテキストの用意から、とても活気込んでやってくれました。

ちょうど夏休みシーズンだったので、特別支援学校に通う生徒さんに、実際に工房に来てもらって体験してもらうことで当工房を卒業後の進路先のひとつとして考えてもらうことができたと思います、阪神間の特別支援学校へパソコン体験教室のチラシを送付させて頂いたところ、「パソコン初級教室」に 2 名の高等部の生徒さんに来てもらうことができました。

初級教室では Word を使い、「暑中見舞いはがき」を作る体験をして貰いました。パソコンをさわることが初めてだという生徒さんのいたものの、講師の川上さんや同行されていたヘルパーの方に助けをもらいながら、思い思いのメッセージや好きな夏のイラストを入れて、それぞれオリジナルがあふれる可愛い夏らしい絵はがきに仕上げていました。当工房ホームページからでもパソコン体験教室のお問い合わせ・お申し込み頂けるようになったので、興味がある方は当工房までぜひお問い合わせください。

